

「ESG (Environment Social Governance)」

先日、日経 MJ 新聞に「ESG 投資、『聞いたことない』 7 割」という記事が掲載されました。日本生命保険が実施した環境問題に関するアンケート調査において、SDGs の認知度が 8 割弱であったのに対し ESG 投資の認知度は 3 割に満たなかったという内容です。

今回はこの「ESG」について説明します。

1. ESG とは

ESG とは、環境 (Environment)、社会 (Social)、ガバナンス (Governance) の頭文字を取って作られた言葉で、投資の世界において企業の長期かつ安定的な成長性を評価する際に重視される 3 つの観点です。気候変動問題や人権問題などの世界的な社会課題が顕在化している中、企業活動が社会へ与える影響について注目が集まり、企業の持続可能な成長には ESG の考え方が重要という認識が広まりました。一方、ESG についての標準的な定義が存在せず、法令などに定められた基準もないため評価指標は各評価機関側の判断で乱立しており、現状では「世界共通の判断基準がない」といった課題も指摘されています。

2. ESG 投資とは

ESG 投資とは ESG に配慮した企業に対して投資を行うことです。従来、企業へ投資する際に企業価値を測る方法は業績や財務状況の分析が主流でしたが、近年では財務状況だけでは見えにくい将来の企業価値を見通す際の指標として ESG の視点が重要視されてきています。

2006年に国連が発表した「責任投資原則 (PRI)」により、世界の機関投資家が投資先を決定する際に ESG の要素を考慮することを提唱したことなどを背景に、2020年における世界の ESG 投資の総額は投資額全体の約 3 分の 1 を占める水準まで増加しています。

日本でも 2015年に年金積立金管理運用独立行政法人 (GPIF) が PRI に署名したことを背景に、国内の機関投資家を中心とした ESG 投資が成長を続けており、2020年の日本国内における ESG 投資の総額は投資額全体の約 4 分の 1 を占める水準まで増加しています。

一方、一般の消費者などにおいては ESG に対する認知度が依然として低く、CSR や SDGs などと同じような意味合いとして曖昧に捉えている人が多いと言われています。

3. 「CSR」 「SDGs」 との違い

CSR は「Corporate Social Responsibility」の略で、日本語では「企業の社会的責任」と訳されます。「企業が果たすべき社会的責任」というテーマにおいて ESG と CSR は類似していますが、ESG が投資する企業を選ぶ際の投資家側の視点であるのに対し、CSR はステークホルダー (株主・従業員・取引先など) の信頼を得るための企業側の視点であり、この視点に違いがあると言えます。

SDGs とは、2015年 9 月に国連がまとめた「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称であり、2016年から 2030年までに世界全体で達成すべき 17 のゴール (目標) によって構成されています。ESG の 3 つの視点は SDGs を達成するための取り組みの一部であり、国・地方団体・企業・個人といった様々な立場から SDGs の達成を目指す大きな枠組みの中で、SDGs に取り組む企業を評価し投資する取り組みが ESG 投資という関係性にあります。

閑話ひとつ

- ▶ スウェーデンのポップグループ「ABBA」が 40 年ぶりに再結成となりました。「ABBA」が活動休止した 1982 年は、日本では「花の 82 年組」として、中森明菜さん、小泉今日子さんなど錚々たる顔ぶれがデビューした年です。
- ▶ この当時のアイドルは「花の 82 年組」の松本伊代さんが (正確には前年 10 月デビュー) デビュー曲で唄っているように 16 歳前後が一般的であったかと思います。
- ▶ 現在のアイドルは「花の 82 年組」とは異なり、「○○坂」グループなど大集団であることが一般的になっています。年齢も 10 歳代から 30 歳代まで幅広く、男性アイドルグループの中には 50 歳代のメンバーもいるなど、アイドルとファンの年齢が高齢化するという、いわば日本の少子高齢化問題の縮図ともなっています。
- ▶ 今後、福島県に馴染み深い「TOKIO」のメンバーをはじめ、「ABBA」のように 70 歳代になっても活躍する姿をみせてくれるといいですね。それでは皆さま、本年も「福島の進路」をよろしく願いいたします。

(HT)